

平成 28 年 度

印旛広域水道用水供給事業

下半期事業概要報告書

自 平成 28 年 10 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日

一. 平成28年度下半期の事業概要

1. 事業の概要

下半期の用水供給量は、9,050,896 m³（一日平均49,730 m³）で前年度同期の用水供給量 9,283,150 m³（一日平均50,728 m³）との比較では232,254 m³（対前年度同期比△2.50%）の減となっています。

契約状況については、改良工事として白井分岐地点送水管増径工事に伴う電磁式水道メーター更新工事、白井分岐地点送水管増径工事の2件を締結しました。

なお、本年度下期の業務量は、次のとおりです。

区 分	平成28年度下半期 (m ³)	平成27年度下半期 (m ³)	増 減 (m ³)	前年度比 (%)
取 水 量	9,453,110	9,676,830	△ 223,720	△ 2.31
送 水 量	9,056,356	9,289,463	△ 233,107	△ 2.51
有 収 水 量	9,050,896	9,283,150	△ 232,254	△ 2.50

2. 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

収益的収支については、事業収益1,860,417,455円に対し、事業費用は、1,298,940,997円となりました。

事業収益の内訳は、営業収益1,746,211,568円、営業外収益102,428,575円及び特別利益 11,777,312円となっています。

また、事業費用の内訳は、営業費用1,274,137,566円及び営業外費用24,803,431円となりました。

なお、前年度同期の事業収益（1,917,570,031円）との比較では57,152,576円（対前年度同期比△2.98%）の減収となり、また、前年度同期の事業費用（1,436,108,098円）との比較では137,167,101円（対前年度同期比△9.55%）の減額となっています。

一方、資本的収支については、資本的収入額697,102,000円に対し、資本的支出額は1,539,394,085円となりました。

資本的収入の内訳は、企業債が351,200,000円、国庫補助金が164,954,000円、出資金が176,448,000円、負担金が4,500,000円となり、資本的支出の内訳は、新設工事費が707,906,412円、建設改良費が678,937,408円、企業債償還金が140,345,478円及び年賦償還金が6,311,226円、国庫補助金返還金が5,893,561円となっております。

(1) 収益的収入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

収 入

(単位：円)

日平均49,730.2円	予算額 (A)	上半期執行額 (B)	下半期執行額 (C)	予算残額 (A-B-C)	予算対比(%) (C/A)
事業収益	3,726,242,000	1,856,532,175	1,860,417,455	9,292,370	49.9
営業収益	3,506,918,000	1,756,296,224	1,746,211,568	4,410,208	49.8
営業外収益	219,324,000	100,235,951	102,428,575	16,659,474	46.7
特別利益	0	0	11,777,312	△ 11,777,312	—

支 出

(単位：円)

区 分	予算額 (A)	上半期執行額 (B)	下半期執行額 (C)	予算残額 (A-B-C)	予算対比(%) (C/A)
事業費用	3,455,275,000	1,658,236,854	1,298,940,997	498,097,149	37.6
営業費用	3,396,021,300	1,640,135,203	1,274,137,566	481,748,531	37.5
営業外費用	42,906,700	18,101,651	24,803,431	1,618	57.8
特別損失	6,347,000	0	0	6,347,000	0.0
予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0

(2) 資本的収入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

収 入

(単位：円)

区 分	予算額 (A)				上半期執行額 (B)	下半期執行額 (C)	予算残額 (A-B-C)	予算対比(%) (C/A)
	予算額	法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額	合計				
資本的収入	742,022,000	0	0	742,022,000	14,950,000	697,102,000	29,970,000	93.9
企業債	351,200,000	0	0	351,200,000	0	351,200,000	0	100.0
国庫補助金	164,954,000	0	0	164,954,000	0	164,954,000	0	100.0
出資金	186,898,000	0	0	186,898,000	10,450,000	176,448,000	0	94.4
負担金	38,970,000	0	0	38,970,000	4,500,000	4,500,000	29,970,000	11.5

支 出

(単位：円)

区 分	予算額 (A)				上半期執行額 (B)	下半期執行額 (C)	予算残額 (A-B-C)	予算対比(%) (C/A)
	予算額	法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合計				
資本的支出	1,819,034,000	0	122,732,162	1,941,766,162	211,440,805	1,539,394,085	190,931,272	79.3
新設工事費	768,947,000	0	122,732,162	891,679,162	61,914,442	707,906,412	121,858,308	79.4
建設改良費	743,455,000	0	0	743,455,000	5,446,649	678,937,408	59,070,943	91.3
企業債償還金	278,168,000	0	0	278,168,000	137,822,047	140,345,478	475	50.5
年賦償還金	12,569,000	0	0	12,569,000	6,257,667	6,311,226	107	50.2
国庫補助金返還金	5,895,000	0	0	5,895,000	0	5,893,561	1,439	100.0
予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0

3. 工 事

下半期の用水供給量は、9,050,896^m（一日平均49,730.2^m）で前年度同期の用水供給量 9,283,150^m（一日平均50,728^m）との比較では232,254^m（対前年度同期比△2.502%）の減となっています。

工 事 名	施 行 内 容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
白井分岐地点送水管増径工事に伴う電磁式水道メーター更新工事	1. φ300mm電磁式水道メーター更新工 1式 2. 試運転調整 1式	0 (10,800,000)	平成28.12.28	(平成29. 6.30)
白井分岐地点送水管増径工事	1. φ300mmK形ダクトイル鑄鉄管布設工 L=4.81m 2. φ150mmK形ダクトイル鑄鉄管布設工 L=10.36m 3. φ300mm不断水簡易弁設置工 2箇所 4. φ300mm×φ150mm不断水割T字管設置工 1箇所 5. φ150mm×φ150mm不断水切換弁設置工 1箇所 6. φ150mm仕切弁設置工 1箇所 7. φ75mm空気弁室築造工 1箇所	0 (16,092,000)	平成29. 3.28	(平成29. 7.31)

(注) 工事費の()書きは工事費総額であり、上段は当該年度執行分である。

(2) 保存工事の概況

該当事項なし

二. 平成28年度印旛郡市広域市町村圏事務組合
水道用水供給事業損益計算書(消費税及び地方消費税抜き表示)

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

各項目の上段()内は、平成28年度下期の数値を示す。

(一日平均50,728m³)との比較では232,254m³(対前年度同期比△2.502%) (単位:円)

1 営業収益	(1,616,862,587)		
(1) 給水収益	3,243,062,820		
	0	(1,616,862,587)	
(2) その他の営業収益	<u>0</u>	<u>3,243,062,820</u>	
2 営業費用	(636,361,361)		
(1) 原水及び浄水費	1,709,461,887		
	(160,035,519)		
(2) 送水費	228,455,379		
	(54,198,761)		
(3) 総係費	101,558,634		
	(361,802,454)		
(4) 減価償却費	723,548,494		
	(0)	(1,212,398,095)	
(5) 資産減耗費	<u>118,208</u>	<u>2,763,142,602</u>	
営業利益			(404,464,492)
			479,920,218
3 営業外収益	(2,211,000)		
(1) 他会計補助金	3,575,000		
	(270,000)		
(2) 受取利息及び配当金	270,000		
	(98,849,095)		
(3) 長期前受金戻入	197,713,105		
	(1,028,528)	(102,358,623)	
(4) 雑収益	<u>1,036,469</u>	<u>202,594,574</u>	
4 営業外費用	(15,564,815)		
(1) 支払利息	33,666,466		
	(25,031)	(15,589,846)	(86,768,777)
(2) 雑支出	<u>25,031</u>	<u>33,691,497</u>	<u>168,903,077</u>
経常利益			(491,138,261)
			648,823,295
5 特別利益	(11,777,312)	(11,777,312)	(11,777,312)
(1) その他特別利益	<u>11,777,312</u>	<u>11,777,312</u>	<u>11,777,312</u>
当年度純利益			(502,915,573)
			660,600,607
			(△950,178,153)
前年度繰越利益剰余金			0
			(260,703,525)
その他未処分利益剰余金変動額			260,703,525
当年度未処分利益剰余金			(△186,559,055)
			<u>921,304,132</u>

三. 平成28年度印旛郡市広域市町村圏事務組合

水道用水供給事業貸借対照表(消費税及び地方消費税抜き表示)

(平成29年3月31日)

-日平均49,730.2m³で前年度同期の用水供給量 9,283,150m³

(一日平均50,728m³)との比較では232,254m³(対前年度同期比△2.502%)の減となつていま

(単位:円)

資産の部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		300,735,514	
ロ. 建物	295,775,074		
減価償却累計額	△ 152,909,084	142,865,990	
ハ. 構築物	13,097,694,563		
減価償却累計額	△ 8,224,222,770	4,873,471,793	
ニ. 機械及び装置	3,508,711,466		
減価償却累計額	△ 1,975,426,575	1,533,284,891	
ホ. 車両運搬具	2,778,600		
減価償却累計額	△ 2,639,670	138,930	
ヘ. 工具器具及び備品	3,532,280		
減価償却累計額	△ 2,845,500	686,780	
ト. 建設仮勘定		8,734,284,928	
有形固定資産合計			15,585,468,826

(2) 無形固定資産

イ. 水利権		370,483,359	
ロ. ダム使用权		2,725,386,962	
ハ. 電話加入権		547,100	
ニ. その他無形固定資産		479,210	
無形固定資産合計			3,096,896,631

(3) 投資その他の資産

イ. 前払退職手当負担金		92,734,667	
投資その他の資産合計			92,734,667
固定資産合計			18,775,100,124

2 流動資産

(1) 現金預金		2,062,469,811	
(2) 未収金		835,740,407	
(3) 貯蔵品		913,470	
流動資産合計			2,899,123,688
資産合計			21,674,223,812

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ. 建設改良費等の財源に
充てるための企業債
企業債合計

2,952,956,662

2,952,956,662

(2) 年賦未払金

194,169,949

固定負債合計

3,147,126,611

4 流動負債

(1) 企業債

イ. 建設改良費等の財源に
充てるための企業債
企業債合計

231,267,322

231,267,322

(2) 年賦未払金

12,176,159

(3) 未払金

73,177,828

(4) 引当金

賞与引当金

13,844,000

13,844,000

引当金合計

流動負債合計

330,465,309

5 繰延収益

(1) 長期前受金

9,483,091,330

(2) 長期前受金収益化累計額

△ 4,873,476,833

繰延収益合計

4,609,614,497

負債合計

8,087,206,417

資本の部

6 資本金

11,585,669,436

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ. 国庫補助金

182,318,901

ロ. その他資本剰余金

444,289,033

資本剰余金合計

626,607,934

(2) 利益剰余金

イ. 減債積立金

453,435,893

ロ. 当年度未処分利益剰余金

921,304,132

利益剰余金合計

1,374,740,025

剰余金合計

2,001,347,959

資本合計

13,587,017,395

負債・資本合計

21,674,223,812

注 記 表

I 重要な会計方針

平均49,730たな卸資産の評価基準及び評価方法
F度同期比・貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・定額法

・主な耐用年数

建物:50年、構築物:40年、機械及び装置:15年、器具及び備品:5~15年

(2) 無形固定資産

・定額法

3 引当金の計上基準

(1) 退職手当給付引当金

一般会計との協議により、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額と千葉県市町村総合事務組合への積立額を比較したところ、積立額が要支給額を超える負担額となっており、前払い費用として前払退職手当負担金を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及びそれらの法定福利費の支払に備えるため、本年度末における支給見込額に基づき、本年度の負担に属する額を計上している。

4 消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II 貸借対照表

1 企業債の償還に係る他会計の負担

平成28年度の貸借対照表に計上されている企業債(平成28年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は18,125千円である。

2 賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

平成28年度において、期末手当、勤勉手当の支給及びそれらの法定福利費を支出するため、13,181千円を取り崩している。

III リース契約により使用する固定資産

1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引にかかる未経過リース料相当額

1年内	427,429 円
1年超	170,940 円
計	598,369 円

IV その他注記

1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得及び改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別的に把握できる資産を除いたすべての資産(ただし、補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかな資産は除く。)を対象とした按分等の方式を用いて合理的に整理している。

四. 平成29年度予算の概要

1. 予算の概要

平成29年度予算は、水道用水供給量19,114,800^m（一日平均 52,369^m）で前年度比91,650^m（0.48%）の供給量増となっています。

資本的支出の新設工事費は、白井線送水管布設工事に係る工事請負費、白井市に委託する委託工事費及び建設中の将来水源である八ツ場ダム関連事業を計上しました。建設改良費は、電磁式水道メーター更新工事等を計上しております。

収益的収入及び支出

収入

(単位：円)

区分	平成29年度当初予算額	平成28年度当初予算額	比較増減
事業収益	3,727,591,000	3,747,095,000	△ 19,504,000
営業収益	3,530,486,000	3,516,375,000	14,111,000
営業外収益	197,105,000	228,106,000	△ 31,001,000
特別利益	0	2,614,000	△ 2,614,000

支出

区分	平成29年度当初予算額	平成28年度当初予算額	比較増減
事業費用	3,322,328,000	3,466,007,000	△ 143,679,000
営業費用	3,269,315,000	3,422,333,000	△ 153,018,000
営業外費用	41,946,000	33,674,000	8,272,000
特別損失	1,067,000	0	1,067,000
予備費	10,000,000	10,000,000	0

資本的収入及び支出

収入

区分	平成29年度当初予算額	平成28年度当初予算額	比較増減
資本的収入	1,040,018,000	842,881,000	197,137,000
企業債	410,900,000	320,500,000	90,400,000
国庫補助金	300,906,000	245,883,000	55,023,000
出資金	316,327,000	267,498,000	48,829,000
負担金	11,885,000	9,000,000	2,885,000

支出

区分	平成29年度当初予算額	平成28年度当初予算額	比較増減
資本的支出	1,538,438,000	2,015,206,000	△ 476,768,000
新設工事費	1,089,450,000	888,211,000	201,239,000
建設改良費	182,716,000	820,363,000	△ 637,647,000
企業債償還金	231,268,000	278,168,000	△ 46,900,000
年賦償還金	12,785,000	12,569,000	216,000
国庫補助金返還金	12,219,000	5,895,000	6,324,000
予備費	10,000,000	10,000,000	0